

## 令和元年度（公社）岐阜県理学療法士会研修部主催 研修会

テーマ：多関節運動からみた股関節機能障害に対する理学療法

講師：加藤 浩先生（九州看護福祉大学 看護福祉学部）

会場：中部学院大学関キャンパス 10403 講義室（関市桐ヶ丘 2-1）

時間：10：00～13：10

令和2年1月26日（日）に行われた岐阜県理学療法士会研修部主催研修会として開催した「多関節運動からみた股関節機能障害に対する理学療法」について報告させていただきます。

今回は中部学院大学関キャンパス（10403 講義室）にて、岐阜県理学療法士会主催研修会として開催させて頂き、92名（当日キャンセル：11名）が参加しました。講師として、九州看護福祉大学看護福祉学部の加藤先生に遠路足を運んで頂き、多関節運動連鎖の視点からみた変形性股関節症に対する理学療法について講演して頂きました。

実際の講演は多関節運動連鎖の視点からみた変形性股関節症に対する理学療法を実施するために必要な知識を基礎的な部分から応用的な部分まで講演して頂きました。特に筋力に関しては臨床にて頻回に評価を行う MMT の意味合いや生活動作時に使用される筋力、筋が協調性をもって働くために必要な3要素について説明して頂きました。これらの基礎的な内容を踏まえ運動連鎖の観点から実際の治療アプローチへの応用方法を研究データや体験学習を通し非常に分かりやすく教えて頂きました。

今回の貴重な機会を頂きました加藤先生に心から感謝申し上げますとともに、今後も岐阜県内の理学療法士による運動器リハビリテーションの発展に努めてまいります。また、準備に携わって頂いた研修部の皆様、研修会に参加された皆様、誠にありがとうございました。



学術局 研修部部員  
大垣徳洲会病院 野口 恭輔